

**めでたい電車**  
このめでたい電車は平成2年4月2日に運行いたしました。  
電車の外はピンク色をしていて  
うろこからですそのうろこからの中  
ハートかいくつありますか  
スマートなさいね  
チケットはたいの形のりかわで  
座席は、たいのからをしています。  
せめてこの電車にのってみてね。

**地元 加太の小学生のおすすめスポット** 加太駅から淡嶋神社までのショートコース 約2km 約35分です。 濑戸内の東の玄関口・紀州路西先端 加太の魅力楽しく散策して下さい。

**1 スタート/ 加太駅** 明治15年に建てられたとても古い駅です  
約400m 徒歩約6分

**2 中村邸** 明治時代の終わり  
ごろに建てられた  
白い洋館です。昭和  
39年まで加太警察  
署として使われてい  
ました。  
今は個人の住宅と  
なっています。  
外観のみOK!

**3 道しるべ** 消防署の前に石の道し  
るべがあります。その道し  
るべには「右へ行くと淡嶋山」  
「左あわしま道」と書っています。  
横には作た人の名前を書いて  
います。

**4 常行寺** 門を入ると、ビャクシンという巨木があります。  
和歌山県指定の天然記念物  
です。右の方には、2代目の  
ビャクシンが育っています。  
大晦日には除夜の鐘  
を鳴らします。

**5 道しるべ** 江戸時代に毫かれたもので、  
江戸へ行くと淡嶋神社  
と書いています。  
左阿寺と右阿寺と  
どちらの道は、淡嶋街道  
とも呼ばれていました。

**6 加太春日神社** 現在の御社殿は桃山時代の特徴を表し  
ているとして、和留  
6年に国宝に指定  
され、戦後は国指定  
重要文化財として  
保存されています。  
えび祭りは5月  
に行われます。

**7 光源寺** このお寺には江戸時代の  
学者、仁井由好古のお  
墓があります。  
和歌山県のことを調べて、本  
に書いた人でも  
金堂のかわらには、  
光源寺とかっています。

**8 稽念寺** ここにある虚空蔵菩薩  
は淡嶋神社から  
来たものだそうです。  
さらにこの観音様は  
安産にまぎめがある  
といわれています。

**9 阿弥陀寺** 門を入って右側に佛  
庭。お不動さんがあり  
八重桜のようだ  
原木も叶えてくれるそろそろ  
お寺に到り、お寺の電  
を持っています。

**10 役行者堂** 役の行者という  
人は、このお堂  
に住み修驗  
という修業をつんだ

**11 大師堂** 大師さんをおまつり  
している、古いかべの建  
物です。毎月に一回、2回に  
お参りして、花をあげたり、  
お體をよんやりります。

**12 淡山島神社** 淡山島神社には、  
たくさんの人が人井ヶ島  
持っています。この  
人井ヶ島は、おはらい  
してからひな淡嶋  
にしたり火焼いた  
ります。

**13 赤灯台** この灯台は、防波  
堤で安定感があります。  
あと、沖ノ島と  
淡嶋島、六甲山、明石海  
峠が見えるため、よ  
く観光に来られます。  
大瀬戸の先(赤灯台)まで450m

**加太の年間行事・イベント**

秋の大大会式	紅葉観察り	ラサン竹燈籠in加太	海開き	えび祭り	春会式	探燈大護摩供	島ひらき	桜開祭り	植樹祭	あじさい	針祭り	十日戎	ひな流し	ひな流し
* 11月22日～24日	* 11月第1土曜日	* 10月中旬	* 6月末	* 9月下旬	* 5月第3土曜日	* 4月28日	* 3月中旬	* 3月3日	* 2月中旬	* 1月10日	* 2月8日	* 1月10日	* 3月第1土曜日	* 3月上旬

**加太ウォーキング みどころ**

加太は、古くから瀬戸内海の入口・淡嶋街道賀太(かだ)駅として  
州への交通の要所でした。奈良時代からは役行者の修行の場となり  
大師も訪れました。江戸時代には四国九州の大名の参勤交代の道となり  
衛門が江戸へみかんを運ぶ船を出すなど、港町として栄えました。又、幕末には紀州藩  
出身14代将軍徳川家茂が淡嶋神社を訪れ、勝海舟も加太の宿に泊まったと言われるそ  
んな加太の町は歴史のある建物や史跡でいっぱいです。ぜひ探検してみてください。